

別冊第七

昭和十五年十二月二十二日

近

衛

三

辰

万国地理工局

0205

近衛聲明

（昭和十三年十二月二十二日）

政府ハ本年再成ノ際ニ於テ明カニシタル如ク、終始一貫抗日國民政府ノ徹底的武力掃蕩ヲ期スルト共ニ、支那ニオケル商業異議ノ士ト権威ヘ、東亞新秩序ノ建設ニ向ツテ迅速セントスルモノヲアル。

今ヤ支那各地ニ於テハ、更生ノ勢ヒ澎湃トシテ起リ建設ノ氣運盛ヨリ昂マレルヲ感得セシムルモノカアル。ココニ於テ政府ハ更生意ヲ伸トシテ、支那ノ諸國ニシテハ、日露三國ハ東亞新秩序ノ建設ヲ共同ノ目的トシテ結合シ、相互ニ善隣友好、共同防共、經濟提携ノ實ヲ舉ケントスルモノヲアル。

コレカタメニハ支那ハ先ツ何ヨリモ舊來ノ偏狹ナル觀念ヲ擯シテ、抗日ノ塵トシテ諸國ニ對スル拘泥ノ偏トヲ一掃スル事カ必ズアル。

支那ニ對シ日本ハ支那カ爲ンテ滿洲並ト完全ナル支那ニ對シテ平等ニ望ムルモノヲアル。

支那ニ對シ日本ハ「コミンテル」勢力ノ存否ヲ許スヘカラサルカ故ニ、日本ハ日獨伊防共協定ノ締結ニ對シテ、日支防共協定ノ締結ヲ以ツテ日支國交關係上障礙ノ存否トスルモノヲアル。

0206

支那ニ存スル實狀ニ付ミコソ防共ノ目的ニ對スル充分ナル保護ヲ  
 夕學ケル爲ニハ向テ是種保護中韓地ニ日本軍ノ防共ニ求ム  
 總ムル點及ビ内務省ヲ防共ニ求ムトスヘキ事ヲ求ムルモノ  
 テアル。

日支經濟關係ニツイテハ日本ハ何等支那ニ於テ經濟的獨占ヲ行ハ  
 ントスルモノニ非ス。又朝鮮キ東亞ヲ理解シ、コレニ對シテ  
 行方セントスル善意ノ爲ニ朝鮮ノ利益ヲ保護スルカ如キコトヲ支那  
 ニ求ムルモノニ非ス、唯此種日支ノ經濟的協同合作トシテ實效ヲ  
 ラシメンコトヲ期スルモノテアル。

關チ日支平等ノ原則ニ立ツテ、支那ハ帝國主義ニ支那内地ニ於ケ  
 ル居住權ヲ自由ヲ容認シテ日支經濟協同ノ利益ヲ促進シ、  
 且ツ日支間ノ歴史的經濟的協同ニ付ニ付シテ北支及ビ内陸地ニ於  
 テハ、ソノ資源ノ開發利用上日本ニ對シ積極的ニ便宜ヲ與フル事  
 ヲ求メスルモノテアル。

日本ノ支那ニ求ムルモノノ大ニハ以上ノ如キモノテアル。日本カ  
 敢テ大膽ヲ爲カセル眞意ハニ求ムルナラハ、日本ノ支那ニ求ムル  
 モノカ僅々タル韓土ニアラス、又支那ノ利益ニ非サルコトハ自ら  
 明カテアル。

日本ハ實ニ支那カ秩序維持ノ分擔者トシテノ責任ヲ履行スルニ  
 必照ナル意小規模ノ保護ヲ求セントスルモノテアル。日本ハ支

邦ノ主權ヲ尊重スルハ固ヨリ延シテ支那ノ獨立完成ノ爲ニ必與ト  
 スルヲ外法ヲ廢シテ自國ノ利益ヲ謀ルニ當リテ是ノ如クナル考慮  
 フニ當カナラサルモ且ツ世界ノ返響ニ與シテ他國のナル考慮  
 ヲテスル。

0208